

平成25年度第4回森林の未来を考える懇談会資料

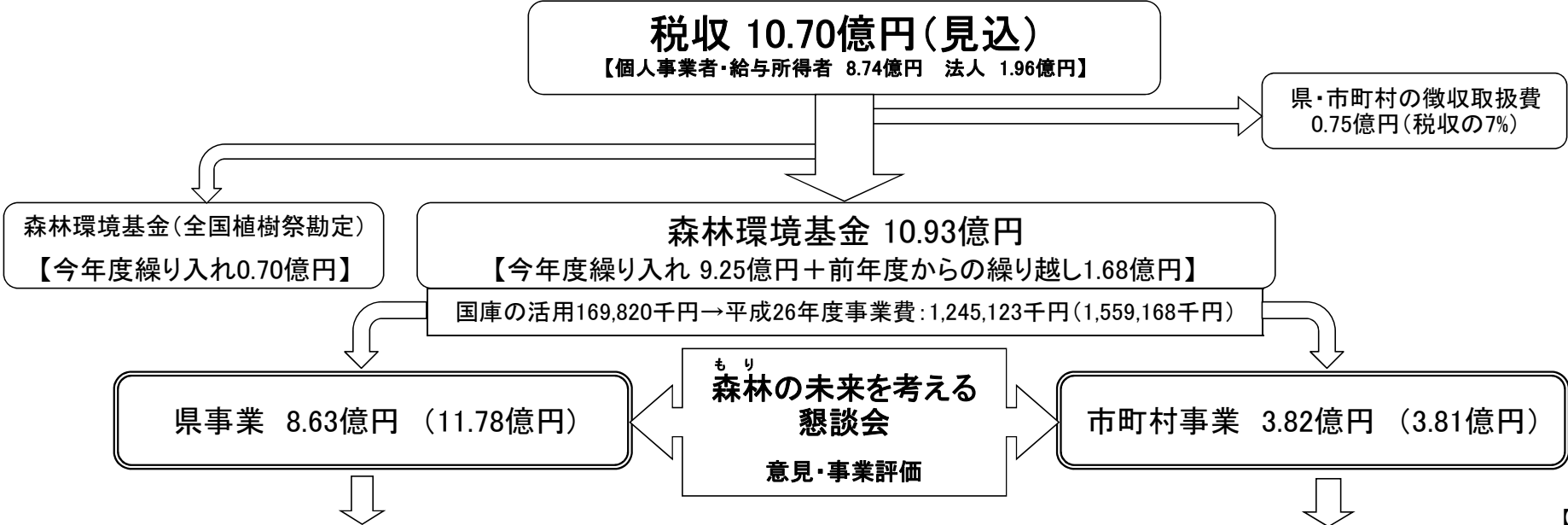
平成26年度の 森林環境基金事業概要について

- 平成26年度森林環境基金事業の枠組(当初予算)
 - 平成26年度(当初予算)森林環境基金業一覧表
 - 平成26年度森林環境基金事業の概要(当初予算)
 - 平成26年度新規事業の概要
 - 1 森林環境基金事業に対する県民の声を聴く事業
 - 2 ふくしまから はじめよう。森林とのきずな事業
 - 3 森林文化の活用による地域再生プロジェクト
 - 4 ふくしま木の家・担い手応援事業
- 森と住まいのエコポイント事業

平成26年3月25日

福島県 農林水産部 森林計画課

平成26年度森林環境基金事業の枠組(当初予算)



【単位:千円】

森林環境を保全するための事業		もり 森林づくりの意識を醸成するための事業		森林環境を保全するための事業		もり 森林づくりの意識を醸成するための事業	
796,935 (1,126,330)		66,517 (52,054)		186,861 (185,376)		194,810 (195,408)	
森林環境の適正な保全 651,861 (724,769) ・水源かん養など機能の低下が懸念される森林整備等 ・森林GISの整備による森林情報の高度化、共有化 ・施業集約化を促進するための支援		県民参画の推進 38,576 (38,848) ・森林環境学習に必要なフィールドの整備、指導者の養成 ・森林ボランティアの養成、森林ボランティアサポートセンターの運営等 ・県立学校における森林環境学習等 ・森林環境情報の発信や森林づくり県民運動の浸透・拡大 ・森林づくり県民運動推進事業 ・全国植樹祭準備事業		森林環境交付金事業【地域提案重点枠】 87,861 (86,376) ・市町村独自の優れた提案事業に重点的に取り組む財源(事業の対象分野) ア 県産材の利活用推進 イ 木質バイオマスの利活用推進 ウ その他		森林環境交付金事業【森林環境基本枠】 194,810 (195,408) ・全ての市町村が継続的に森林づくりに取り組む財源(事業の対象分野) ア 県民参画の推進 イ 森林の適正管理推進 ウ 森林環境学習の推進 エ 森林整備の推進	
森林資源の活用による持続可能な社会づくり 145,074 (401,561) ・間伐材の搬出・運搬支援 ・森林整備を促進するための路網整備 ・木質バイオマス利用促進 ・CO2削減と風評払拭に向けた県産材の普及PR ・需要拡大に向けた県産材の活用促進支援		ふくしまの森林文化の継承 20,596 (8,154) ・県内の森林文化の調査、継承に向けた公開体験等 ・森林文化を活用した地域再生		99,000 (99,000) ・森林整備促進事業 ・間伐材の搬出・運搬支援			
		森林環境の調査 4,200 (3,528) ・森林整備による公益的機能や木材利用による効果等の調査研究					
		森林環境基金の運営 3,145 (1,524) ・森林環境基金事業の県民への広報・公聴、懇談会の開催等					

()は平成25年度当初予算

平成26年度(当初予算)森林環境基金事業一覧表
(事業区分別)

平成26年3月25日 森林計画課
単位:千円

事業名	担当課(室)	H26年度当初予算			H25年度当初予算			増減			基金繰入 対前年比 (a)/(b)	備考
		計	財源内訳		計	財源内訳		計	財源内訳			
			基金繰入金(a)	国庫等		基金繰入金(b)	国庫等		基金繰入金	国庫等		
森林環境の適正な保全		744,861	575,041	169,820	817,769	637,089	180,680	△ 72,908	△ 62,048	△ 10,860	90.3%	
森林整備事業(森林整備促進事業含む)	森林整備課	707,081	556,551	150,530	746,538	596,008	150,530	△ 39,457	△ 39,457	0	93.4%	
森林整備地域活動支援交付金事業	森林計画課	28,935	9,645	19,290	45,225	15,075	30,150	△ 16,290	△ 5,430	△ 10,860	64.0%	
森林環境適正管理事業	森林計画課	5,953	5,953		23,256	23,256		△ 17,303	△ 17,303		25.6%	
花粉の少ない森林づくり事業	森林整備課	2,892	2,892		2,750	2,750		142	142		105.2%	
森林資源の活用による持続可能な社会づくり		151,074	151,074	0	407,561	193,881	213,680	△ 256,487	△ 42,807	△ 213,680	77.9%	
間伐材搬出支援事業		69,200	69,200		112,500	112,500		△ 43,300	△ 43,300		61.5%	
間伐材運搬経費支援事業	林業振興課	7,000	7,000		12,500	12,500		△ 5,500	△ 5,500		56.0%	
林内作業路整備支援事業	森林整備課	25,000	25,000		25,000	25,000		0	0		100.0%	
間伐材二酸化炭素削減支援事業	林業振興課	37,200	37,200		75,000	75,000		△ 37,800	△ 37,800		49.6%	
森林整備促進路網整備事業	森林整備課	37,500	37,500		37,500	37,500		0	0		100.0%	
ふくしまの低炭素社会づくり推進事業		30,462	30,462		243,641	29,961	213,680	△ 213,179	501	△ 213,680	101.7%	
カーボン・オフセット森森(もりもり)元気事業	森林保全課	304	304		304	304		0	0		100.0%	
緑の住宅普及支援事業	林業振興課	2,658	2,658		4,657	4,657		△ 1,999	△ 1,999		57.1%	
【新】ふくしま木の家・担い手応援事業	建築指導課	2,500	2,500		0	0		2,500	2,500		皆増	
森と住まいのエコポイント事業	建築指導課	25,000	25,000		238,680	25,000	213,680	△ 213,680	0	△ 213,680	100.0%	
もっともっと木づかい推進事業	林業振興課	13,912	13,912		13,920	13,920		△ 8	△ 8		99.9%	
市町村が行う森林づくり等の推進		282,671	282,671	0	281,784	281,784	0	887	887	0	100.3%	
森林環境交付金事業		282,671	282,671		281,784	281,784		887	887		100.3%	
森林環境基本枠	森林計画課	194,810	194,810		195,408	195,408		△ 598	△ 598		99.7%	
地域提案重点枠	森林計画課	87,861	87,861		86,376	86,376		1,485	1,485		101.7%	
県民参画の推進		38,576	38,568	8	38,848	38,840	8	△ 272	△ 272	0	99.3%	
林業普及推進事業	林業振興課	400	400		400	400		0	0		100.0%	
森林環境学習の森整備事業	森林保全課	11,414	11,414		15,940	15,940		△ 4,526	△ 4,526		71.6%	
森林ボランティア総合対策事業	森林保全課	9,259	9,259		9,189	9,189		70	70		100.8%	
森林づくり指導者育成事業		2,300	2,300		2,789	2,789		△ 489	△ 489		82.5%	
第3期もりの案内人養成事業	森林保全課	1,923	1,923		1,923	1,923		0	0		100.0%	
森林環境学習指導者育成事業	森林保全課	377	377		377	377		0	0		100.0%	
地球と森林を守る指導者養成事業	環境共生課	0	0		489	489		△ 489	△ 489		皆減	
県立学校における森林自然学習支援事業	高校教育課	2,364	2,364		2,167	2,167		197	197		109.1%	
ふくしまから はじめよう。森林とのぎすな事業		9,868	9,860	8	8,363	8,355	8	1,505	1,505	0	118.0%	
森林環境情報発信事業	森林計画課	7,225	7,217	8	7,326	7,318	8	△ 101	△ 101	0	98.6%	
森林づくり活動推進事業	森林保全課	0	0		1,037	1,037		△ 1,037	△ 1,037		皆減	
【新】森林づくり県民運動推進事業	森林保全課	2,643	2,643		0	0		2,643	2,643		皆増	
全国植樹祭準備事業	森林保全課	2,971	2,971		0	0		2,971	2,971		皆増	
ふくしまの森林文化の継承		20,596	20,596	0	8,154	8,154	0	12,442	12,442	0	252.6%	
ふくしまの森林文化継承事業		8,556	8,556		8,154	8,154		402	402		104.9%	
ふくしまの森林文化継承事業	森林計画課	5,810	5,810		5,326	5,326		484	484		109.1%	
木(森)に由来する伝統文化継承事業	林業振興課	2,746	2,746		2,828	2,828		△ 82	△ 82		97.1%	
【新】森林文化の活用による地域再生プロジェクト	文化振興課	12,040	12,040		0	0		12,040	12,040		皆増	
森林環境の調査		4,200	4,200	0	3,528	3,528	0	672	672	0	119.0%	
猪苗代湖水環境保全対策調査事業	水・大気環境課	4,200	4,200		3,528	3,528		672	672		119.0%	
森林環境基金の運営		3,145	3,145	0	1,524	1,524	0	1,621	1,621	0	206.4%	
森林環境基金運営事業		3,145	3,145		1,524	1,524		1,621	1,621		206.4%	
森林の未来を考える懇談会運営事業	森林計画課	1,102	1,102		1,066	1,066		36	36		103.4%	
森林環境税関連施策検討事業	森林計画課	0	0		458	458		△ 458	△ 458		皆減	
【新】森林環境基金事業に対する県民の声を聴く事業	森林計画課	2,043	2,043		0	0		2,043	2,043		皆増	
合計		1,245,123	1,075,295	169,828	1,559,168	1,164,800	394,368	△ 314,045	△ 89,505	△ 224,540	92.3%	
森林環境基金		995,127	995,127		992,073	992,073		3,054	3,054		100.3%	
森林環境基金	森林計画課	925,127	925,127		992,073	992,073		△ 66,946	△ 66,946		93.3%	一般財源
【新】森林環境基金(全国植樹祭勘定)	森林計画課	70,000	70,000		0	0		70,000	70,000		皆増	一般財源

平成26年度森林環境基金事業の概要(当初予算)

平成26年3月25日 森林計画課

(1) 森林環境の適正な保全

(単位:千円)

NO	事業名	事業の概要	26当初予算	25当初予算	増減
1	森林整備事業	飲料水の「水源区域」及び水源かん養機能又は山地災害防止機能を重視する区域内で行う森林整備を支援する。 ・森林整備事業 485,543千円 間伐1,400ha ・森林整備促進事業 221,538千円 間伐700ha 再造林50ha	(707,081) 556,551	(746,538) 596,008	(△ 39,457) △ 39,457
2	森林整備地域活動支援交付金事業	森林の適切な整備を通じて、森林の有する多面的機能の継続的な発揮を図るとともに、森林施業・経営の集約化を図る観点から、主として林業事業者や森林所有者が森林経営計画の作成を行うために必要な活動を支援する措置として、市町村へ森林整備活動支援交付金を交付する。 ・森林整備地域活動支援交付金事業 3,670ha 28,935千円	(28,935) 9,645	(45,225) 15,075	(△ 16,290) △ 5,430
3	森林環境適正管理事業	情報の共有化や業務の効率化を図るため、森林情報を電子データ化した各種図面上で管理することを可能にした福島県森林GISの活用を図るとともに、県民向けの森林情報発信を継続する。 ・森林情報(GIS)活用推進事業 5,953千円	5,953	23,256	△ 17,303
4	花粉の少ない森林づくり事業	森林環境に配慮した再造林による森林の若返りを図るため、花粉症対策品種苗木を養成するとともに、採種・採穂園の整備により造林地へ花粉症対策苗木の供給を行う。 ・花粉の少ない森林づくり推進事業 1,072千円 ・花粉の少ない苗木づくり促進事業 1,820千円	2,892	2,750	142
計			(744,861) 575,041	(817,769) 637,089	(△ 72,908) △ 62,048

※上段()は、国庫を含む事業費

(2) 森林資源の活用による持続可能な社会づくり

(単位:千円)

NO	事業名	事業の概要	26当初予算	25当初予算	増減
5	間伐材搬出支援事業	間伐材の利用促進を図るため、間伐材の搬出に必要な作業路の整備に要する経費及び原木市場等への間伐材の運搬経費を支援する。 ・間伐材運搬経費支援事業 7,000千円 事業量 14,000m ³ 、補助金 500円/m ³ ・林内作業路整備支援事業 25,000千円 事業量 50,000m、補助金 500円/m ・間伐材二酸化炭素削減支援事業 37,200千円 事業量 24,800m ³ 、補助金 1,500円/m ³	69,200	112,500	△ 43,300
6	森林整備促進路網整備事業	水源区域など重要な森林の継続的な森林整備と木材の搬出を促進するため耐久性のある作業道の整備を支援する。 ・森林整備促進路網整備事業 37,500千円 事業量9,950m 補助金4,200円/m以内	37,500	37,500	0
7	ふくしま低炭素社会づくり推進事業	二酸化炭素など温室効果ガスを削減し地球温暖化防止に資するため、県民や関係者が一体となって行う森林整備やオフセット・クレジットの取組を推進するとともに、固定された炭素を貯蔵している木材を住宅等に利用することにより、低炭素社会の形成を進める。 ・カーボン・オフセット森森(もりもり)元気事業 304千円 ・緑の住宅普及促進事業 2,658千円 ・ふくしま木の家・担い手応援事業 2,500千円 ・森と住まいのエコポイント事業 25,000千円	30,462	29,961	501
8	もっともつと木づかい推進事業	公共的施設の木質化や学校教育現場における木育活動の推進等による県民の木材利用に対する意識を醸成するとともに、民間施設における県産材利用やバイオマスエネルギー利用機器の普及を図る。 ・木景観形成促進事業 4,059千円 ・新「ほっと」スペース創出事業 3,500千円 ・木とのふれあい創出事業 3,066千円 ・バイオマス暖房でCO ₂ ダイエツト事業 3,287千円	13,912	13,920	△ 8
計			151,074	(407,561) 193,881	(△ 256,487) △ 42,807

※上段()は、国庫を含む事業費

(3) 市町村が行う森林づくり等の推進

(単位:千円)

NO	事業名	事業の概要	26当初予算	25当初予算	増減
9	森林環境交付金事業	県民一人一人が参画する新たな森林づくりを効果的に進めるため、市町村が独自性を発揮して創意工夫を凝らした事業を展開することができるよう、森林環境基金の一部を交付する。 ・森林環境基本枠 194,810千円 ・地域提案重点枠 87,861千円	282,671	281,784	887
計			282,671	281,784	887

(4) 県民参画の推進

(単位:千円)

NO	事業名	事業の概要	26当初予算	25当初予算	増減
10	担い手緑化推進事業 (林業普及推進事業費)	森林・林業・木材産業の果たす役割や県民参画による森林づくりを推進するために開催している林業祭において、森林・林業・木材産業のPRを行い理解促進を図る。 ・普及推進事業 400千円	400	400	0
11	森林環境学習の森整備事業	全ての県民が森林環境税の重要性や林業の役割についての学習等の場並びに森林とのふれあいの場として容易に利用できるフィールドの整備を行う。 ・県有林フィールド整備事業 2,672千円 ・歩道バリアフリー化事業 8,742千円	11,414	15,940	△ 4,526
12	森林ボランティア総合対策事業	森林づくり活動の広報、森林ボランティアに関する情報収集・提供、相談窓口業務等を行う森林ボランティアサポートセンターを設置するとともに、県内各地域で積極的に森林整備活動を行う森林ボランティア団体の活動支援や人材の育成を行う。 ・森林ボランティア活動推進事業 3,150千円 ・森林ボランティアサポート事業 6,109千円	9,259	9,189	70
13	森林づくり指導者育成事業	森林の役割や重要性を県民に広く伝えるための指導者「もりの案内人」を養成するため、審査委員会や養成講座を開催するとともに、森林環境学習の指導者を育成するため専門的技術を習得するための研修会を開催する。 ・第3期もりの案内人養成事業 1,923千円 ・森林環境学習指導者育成事業 377千円	2,300	2,789	△ 489
14	県立学校における森林自然学習支援事業	県立学校が行う森林の環境に関する学習、森林の管理に関する学習、森林資源の利用に関する学習、地域における森林の役割に関する学習及び森林に関わる職業に関する学習に対する活動経費を支援する。	2,364	2,167	197
15	ふくしまからはじめよう。森林とのきずな事業	震災や原子力災害発生以降の森林の現状に対する理解を深めつつ、県民運動の浸透や拡大を図るため、森林環境に関する情報発信と県民運動としての森林づくり活動の推進を図る。 ・森林環境情報発信事業 7,225千円 ・森林づくり県民運動推進事業 2,643千円	9,868	(8,363)	(1,505)
16	全国植樹祭準備事業	平成30年全国植樹祭の招致に向け、「全国植樹祭福島県準備委員会」を開催するとともに、基本構想の策定や開催テーマの募集、調査等を行う。	2,971	0	2,971
計			(38,576)	(38,848)	(△ 272)
			38,568	38,840	△ 272

※上段()は、その他の財源を含む事業費

(5) ふくしまの森林文化の継承

(単位:千円)

NO	事業名	事業の概要	26当初予算	25当初予算	増減
17	ふくしまの森林文化継承事業	ふくしまの森林文化を改めて見直し、現代生活に活かしていくため、地域に根ざした森林文化について調査し、県民に分かりやすい形で広報するとともに、一般県民の体験等に対する支援を行う。 ・ふくしまの森林文化継承事業 5,810千円 ・木(森)に由来する伝統文化継承事業 2,746千円	8,556	8,154	402
18	森林文化の活用による地域再生プロジェクト	森林に目を向け学ぶことで、その価値を見直し森林文化の振興を図るとともに、持続的な循環という大切なメッセージの発信することで森林に対するマイナスイメージを払拭していくため、アートから福島の再生と未来を考える場を創出する。	12,040	0	12,040
計			20,596	8,154	12,442

(6) 森林環境の調査

(単位:千円)

NO	事業名	事業の概要	26当初予算	25当初予算	増減
19	猪苗代湖水環境保全対策調査事業	紺碧の猪苗代湖を復活させ、水辺環境保全に向けた活動を県民が一丸となって積極的に推進していくことを目的として、大腸菌群数超過対策のための調査や、農地・山林からの排出負荷実態調査などを実施し、猪苗代湖の水質改善に向けた検討を行う。	4,200	3,528	672
計			4,200	3,528	672

(7) 森林環境基金の運営

(単位:千円)

NO	事業名	事業の概要	26当初予算	25当初予算	増減
20	森林環境基金運営事業	森林環境基金の適正な執行と透明性を確保するため、公募委員等からなる「森林の未来を考える懇談会」を開催する外、森林環境基金事業に対する県民の声を聞くため、県民アンケートやタウンミーティングなどを行う。 ・森林の未来を考える懇談会運営事業 1,102千円 ・森林環境基金事業に対する県民の声を聞く事業 2,043千円	3,145	1,524	1,621
計			3,145	1,524	1,621

森林環境基金事業合計

(単位:千円)

NO	事業名	事業の概要	26当初予算	25当初予算	増減
(1)～(7)の合計			(1,245,123)	(1,559,168)	(△ 314,045)
			1,075,295	1,164,800	△ 89,505

森林環境基金事業に対する県民の声を聴く事業

森林計画課

(森林環境基金運営事業)

- ・平成27年度に森林環境税の課税期間の終期を迎えることから、制度の評価や、そのあり方を検討。
- ・森林環境税と森林環境基金事業についての県民アンケート及びタウンミーティングを実施。
- ・これにより県民の意向を把握し、森林環境税のあり方検討の基礎資料とする。

県民アンケート

県内に所在する個人や企業を対象に、森林への関心、森林環境税や森林環境基金事業の認知度、制度や使途の評価について調査

(参考)平成21年度実施時の結果
H21.4.23～8.31実施 有効回答10,991件

タウンミーティング

県民を対象に、制度の概要やこれまでの取組成果の説明や現地視察を行い、評価や今後のあり方等について直接意見を聞く

(参考)平成21年度実施時の結果
H21.7.24～8.12県内7方部で実施
合計参加者415名 90件の意見等があった

〔平成23年度以降の森林環境基金事業では、平成21年度に聴き取った県民の声を基に、水源区域に限定しない森林整備や、木材・木質バイオマスの利用促進に取組を拡大〕

森林環境税のあり方の検討スケジュール(平成26年度)

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
県民アンケートの実施	アンケートの集計分析	森林環境税のあり方を 庁内で検討	森林 審議会へ 諮問
	タウンミーティング 関係団体の意見聴取		
第1回 ^{もり} 森林の未来を考える懇談会 (6月予定) ・あり方の検討について ・県民アンケート及びタウンミーティングの実施について	第2回 ^{もり} 森林の未来を考える懇談会 (現地調査) (9月予定) ・タウンミーティングの結果報告と意見交換	第3回 ^{もり} 森林の未来を考える懇談会 (12月予定) ・県民アンケートの結果報告 ・庁内検討の状況報告 ・森林環境税のあり方について(懇談会意見)	第4回 ^{もり} 森林の未来を考える懇談会 (3月予定) ・あり方検討の結果報告

ふくしまからはじめよう。森林とのきずな事業^{もり}

- ・ 震災・原子力災害により森林環境は大きく変化
- ・ 被災森林の復旧や放射性物質からの森林再生が急務
- ・ これらの復旧・再生には、行政だけでなく県民やNPO、企業と一体となった取組みが必要

森林計画課
森林保全課

平成30年
全国植樹祭
(シンボルイベント)

県民運動の浸透・拡大

震災・原子力災害

①意識の醸成に資する情報発信

②^{もり}森林づくり活動の活性化

参加する方々の
拡大と多様化を図る

豊かな
森林を
次世代へ
継承

- ・ 森林に対する
県民意識の変化
- ・ 放射線に対する
意識の差や情報不足
- ・ ^{もり}森林づくり活動の停滞

森林と県民との関わりが
薄れてしまう危機

【森林づくり活動推進事業】
県民参画による
^{もり}森林づくり

連携・情報交換

【公共事業等】
行政主導による
森林の復旧・再生

さらなる浸透・拡大

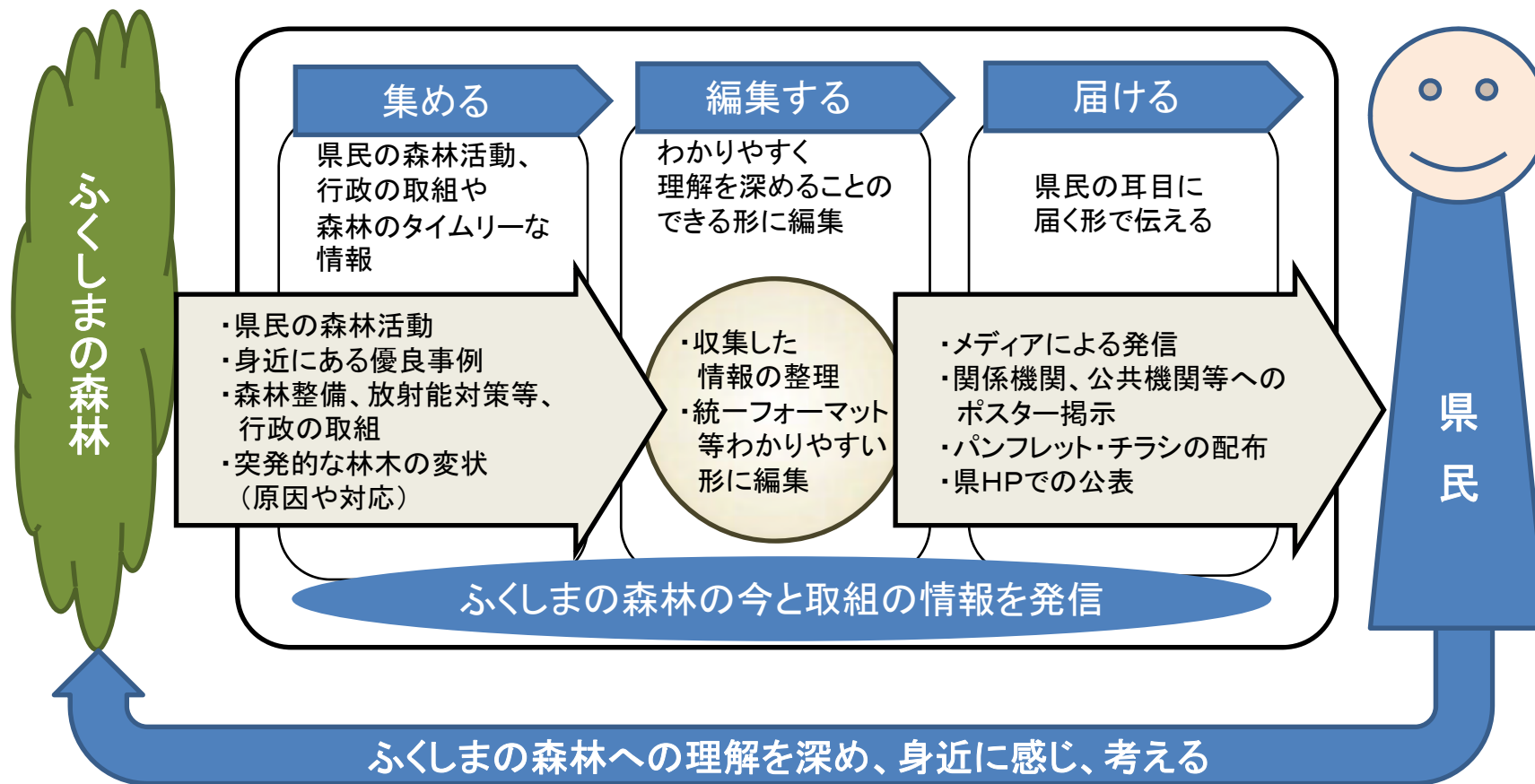
【森林環境情報発信事業】
森林環境の現状や
取組内容を発信

県民意識の反映

ふくしまの森林が県民と共に再生していく姿を全国に発信

森林環境情報発信事業

(13-7)



森林を県民一人一人が守り育て、次世代へ引き継いでいく心づくり

もり 森林づくり県民運動推進事業

森林保全課

- ・福島県の森林の現況に対する理解を深め、もり森林づくり活動の意識醸成を図る
- ・県民参加のもり森林づくりが、本県の復興・発展を加速する原動力となるよう、県民運動として展開していく
- ・復興に取り組む県民の心の支えとしてのシンボルイベントとなるよう、全国植樹祭招致への気運を高める

森林環境税の活用

もり ○森林づくり活動ワークショップ

地域住民や森林ボランティア等を対象としたワークショップ

- ・地域におけるもり森林づくりの現状と課題を確認
- ・地域の森林文化に根ざした多様なもり森林づくりを展開

もり森林づくりを震災復興の活力となる
県民運動に展開

もり森林づくり意識の醸成と
全国植樹祭への機運の高まり

平成30年
全国植樹祭

基本的な
理念が
継承され、
次世代への
もり森林づくりが
定着し発展
していく

○全国植樹祭イベント

他部局と連携を図りながらイベントとして実施し県民意識を醸成

4年前
・招致に向けた
意識醸成
・ミニ植樹祭や
苗木づくりなど

3年前
・テーマや実施
地域に即した
植樹・育樹体験

2年前
・県民が参加
する植樹祭用
記念苗木の育成

1年前
・プレ植樹祭
・カウントダウン
セレモニー
・全国へのPR活動



- ・当面5年間のもり森林づくり活動の目標
- ・復興に取り組む県民の心の支え
- ・全国からの復興支援への感謝の気持ちを広く発信
- ・県民一人一人が参画するもり森林づくり活動をさらに推進

全国からの支援等

震災と
原子力災害の
影響により
もり森林づくり活動
が低迷

アートによる新生ふくしま推進事業

文化振興課

森林文化の活用による地域再生プロジェクト

○ なぜ森林文化なのか？



福島のイメージ = 豊かな自然 (豊かな森林)

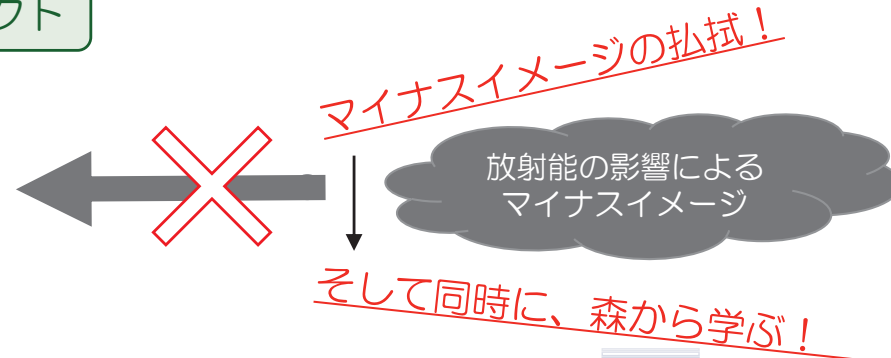
福島の象徴とも言える

たくさんの文化が生まれてきた源

福島の誇り高き大切な資源

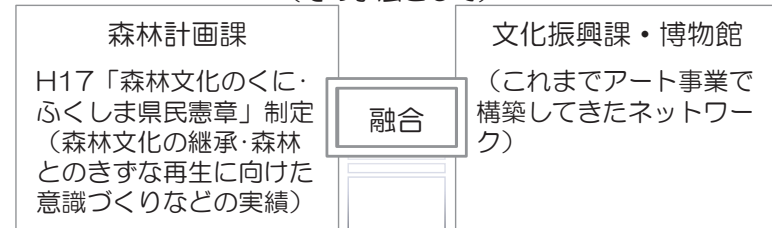
次世代に継承すべき大切な財産

- 多様な自然環境に恵まれた福島県は、各方部で特色ある森林環境を有しており、森林が福島を形作っていると言える。
- 自然観、食文化、信仰、民俗など、たくさんの文化が生まれてきた。
- 森林は福島県民の生活に寄り添う身近な存在であり、次世代に継承すべき大切な財産である。



森林文化の発信 = 福島再生の発信

(その手法として)



発信力の強化

アート (芸術文化) を介して森林文化を発信

全国へ発信する福島の再生と未来への提言

- 価値の見直しによる新たな価値の創出と提案
- 持続的な循環という大切なメッセージの発信

未来に向けた福島の創造的な復興を促進

アートを活用することで生まれる様々な創造的な取り組みは、福島のイメージを変え、福島の復興を促進する。

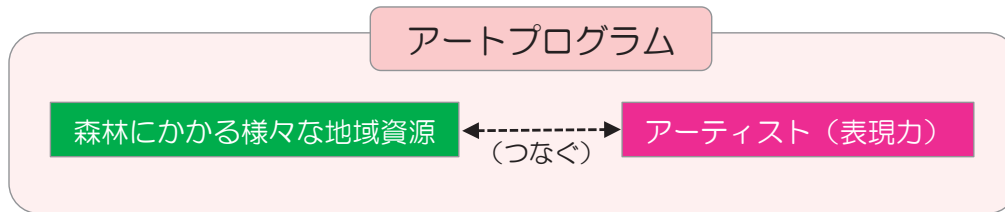
アートによる新生ふくしま推進事業

文化振興課

森林文化の活用による地域再生プロジェクト

○ 具体的な取組みのイメージ図

アート（芸術文化）を介して森林文化を発信する方法として、森林文化をテーマとした様々なアートプログラムをアーティストと共に企画実施する。



エリア内の特色ある地域資源を選定。

アートプログラムをエリア内で実施。

より多くの方々に森林文化を発信するとともに、実施エリアでの地域活性化も視野に入れ、地域内外の方々の参画による交流や地域間連携なども重視し、かつ多様な形での発信を目指して3つのメニューで構成する。

・ エリア（三島町・西会津町・喜多方市）

プログラム 作品制作型（地域協働等）

地域資源×アーティスト×地域内外の交流により作品制作を行うもの。なお、その中でもさらに発信力と芸術性を高めるため、実施エリアごとに国内外で実績のあるアーティストによる重点プログラムを実施する。

ワークショップ 参加体験型

アートを介して体験型で地域資源を学ぶ場とするもの。

フォーラム 言葉による発信型

森林文化を取り巻く環境、福島現状などについて、有識者の知見を共有する場とし、福島の森林文化の可能性を発信するもの。

（フォーラムイメージ）

森林文化を取り巻く民俗的な視点と、森林文化をテーマに作品を制作したアーティストの視点などを交えたトークセッション。会場は、エリア内の作品展示会場や文化施設を想定。

地域の活性化

プロセスの中で様々な効果

- ・ 地域の誇り
- ・ 新たな発信
- ・ 学びの場
- ・ 地域の文化発信
- ・ 地域資源を発信
- ・ 交流人口の増加

『 ふくしま木の家・担い手応援事業 』

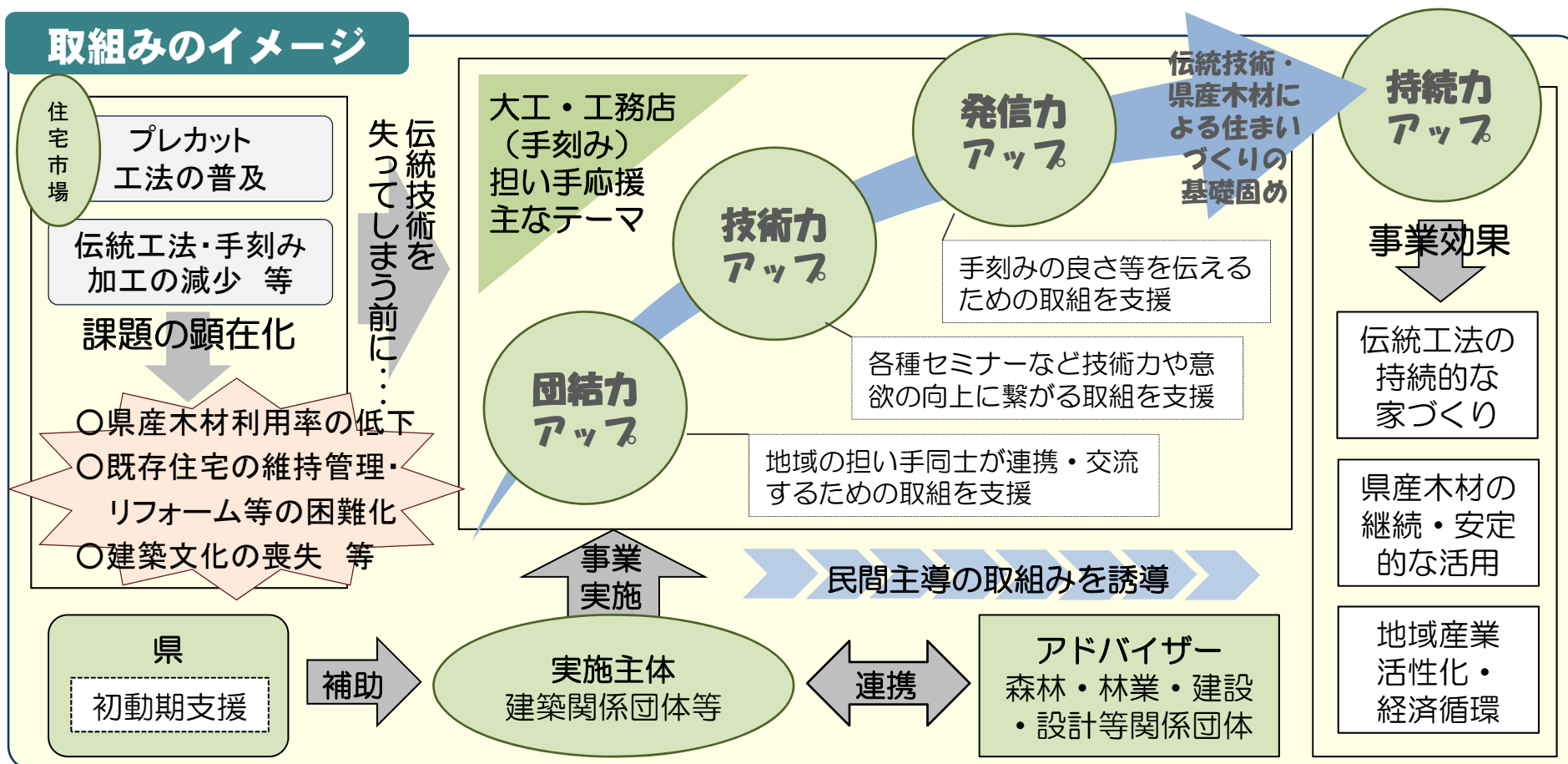
取組みの目的

県産木材を活かした家づくりの担い手である県内大工・工務店等の取組みを支援し、良質な木造住宅を持続的に建設するための環境づくりを進めます。

取組みの内容

大工・工務店等の担い手のネットワークづくり、技術力の向上、発信力の強化など、県産木材による家づくりの基礎を成す活動費用を補助します。

取組みのイメージ



(13-11)

『 森と住まいのエコポイント事業 』

～ふくしまの木をつかった家づくりを支援します～

取組みの目的

県産木材を使用した住まいづくりを支援し、森林環境の保全と再生、地域住宅産業の活性化、被災者等の住宅再建を促進するとともに、県産品の更なる需要を喚起し、本県の復興と活性化を進めます。

取組みの内容

県内の住宅生産事業者が、県産木材を使用して住宅の新築・増改築・購入を行った場合、建築主に対して、県産の農林水産品等と交換可能なポイントを交付します。

<交付対象となる住宅のイメージの一例>



新築住宅



内装の木質化

事業の流れ

